

区役所や区議会の常識は区民の非常識

あなたの声を変える力に！

区役所や区議会のムダ使いを許しません

職業議員が議会改革の最大の抵抗勢力です

私は専門の職業議員ではありません。現職のサラリーマンです。議会改革には専門の職業議員などをはじめ多数の議員が抵抗勢力です。そうした、議員の特権や既得権を有権者の皆様に知って頂くことが、改革の第一歩。専門の職業議員は、税金から報酬を得ており、自ら普通の市民として他の職業を持ち、そこから税金を払っていないことから、住民と同じ問題意識を共有できない人たち。だから、一度議員になってしまうと、**その議員特権という優遇されてきた既得権を守ることに躍起になっています。**「議員は誰がやっても同じではない。議員にはそれなりの知識と経験、素養が必要だ」というのは専門の職業議員の自衛の弁にすぎません。**議員に必要なのは、自分が住んでいる町の人たちと同じような感覚を共有していることではないでしょうか。**

多選
トップ5

職業議員の財布に5億円超(10期で)！

議員名	所属	期数	概算積算額
K	社民	10	約5億1520万円
Y	自民	7	約3億6064万円
O	F行革	7	約3億6064万円
M	公明	6	約3億 912万円
M	共産	6	約3億 912万円

専門の職業議員が改革の最大の抵抗勢力ということ象徴する議員の財布を公開します。算出方法の概算は次の通りです。(議員報酬 約1000万円+政務活動費288万円)×任期年数4年×期数10～6。

これは個人を攻撃するものではありませんので、イニシャルのみの記載で、実名の公表は避けました。尚、お知りになりたい方は、区議会のホームページまたは区議会事務局03-5432-2779にお問い合わせ下さい。

欧米の地方議員は、二足のわらじがあたりまえ

アメリカやヨーロッパなどではすでに地方自治体の議会の議員は交通費などの費用弁償はありますが、基本的にはボランティアです。理由は、自治体の議員は政治家ではなく、市民の代表として、生業の仕事を持ち、そこから納税をし、市民と同じ目線で行政(市の仕事)をチェックするのが役割だからです。日本の地方議員も変わらなければなりません！

無所属の理由

私は政治家ではありません 区民の代表です

政党の既得権、議員特権を打ち破る

多くの問題を指摘されながら、それらの問題を自ら解決できない「馴れ合いの議会」や「自覚のない議員の質の低下」に良識ある区民はウンザリ！それに加えて、政党は国民の利益よりも、党益や議員の利益が優先で普通の国民にはあてになりません。だから現在では国民の約半数が政党離れが進み、「支持政党なし」の方が増えています。また、地方自治体の議会が国会と同じように一強多弱では住民の多様性に対応する事ができません。世田谷でも政党所属の議員よりも無所属の多様な価値観を持った議員の方が区民の切実な声の受け皿になっているのが現状です。区民の代表として政党の既得権やしがらみに関係ない無所属議員が今求められています。

議員の雇い主はあなたです あなたが変われば議会が変わります！

議会も行政も自ら都合の悪い情報は出しがりません。でも、そうした議会や行政が納税者である区民の皆様には知られたくない情報の中にこそ、税金のムダや既得権、特権などに加え、長い間変えられなかった因習悪習などが隠されているのです。だからこそ、私は議会や行政の中で見聞きした区民の常識からすれば当然「これはおかしい」「改革すべきだ」という情報を区民のみなさんに知ってもらう、改革をすすめる後押しをして頂きたいと思います。議会内は変えたくない「なかよしクラブの守旧派議員」が過半数以上いると何も変わらないのです。長年議会が自ら改革できなかった悪習や議員特権を打ち破り、変えることができるのはあなたの力です。

議会の態度はあくまで 是々非々

しがらみにしばられず、自分で考え、行動し社会正義と公平・公正な社会を実現してまいります。

ここがポイント

保守と守旧の履き違い

保守とは日本および日本人に関し、国の形や民族を守ること、一方**守旧**は古い時代遅れの制度をなかなか変えられずに温存していることです！自民党の区議会議員は、企業、団体献金を受ける受け皿として政党の支部に一人ひとりの区議や候補者までもがなっており、利益誘導型の政治活動をひたすら継続しています。変えなければならぬことを変えられない理由がここにあるのだと思われます。

「呆れる議員特権」

議員特権

善良なる国民のみなさん
これが「センセイ」たちの
通ずる実態です!!
「国会議員、一度
やったら辞められぬ」
は本当だった!

阿部力也 著
1200円+税
河出書房新社

呆れる議員特権

検 索

※お申し込みはお近くの書店
yahoo!books、
amazon.co.jp から
お申し込みできます。

Amazon
「議会・国会」カテゴリー
ベストセラーランキング!!

2015 特集版

平成27年(2015年)春 発行



発行／減税世田谷
編集／世田谷区議会議員
あべ力也

GENZEI のおしらせ

せたがや

区の手続きや区政へのご相談はお気軽に **減税せたがやコール**

Tel 5432-2980 Fax 3412-1021

オフィシャル
サイト

<http://www.aberikiya.jp>

メールアドレス

setagaya@aberikiya.jp

あべ力也 **twitter**

http://twitter.com/abe_rikiya

あべ力也 **facebook**

検索 **Abe Rikiya**

検索 **世田谷区議会議員あべ力也**

あべ力也 **twitter** bot

<http://twitter.com/aberikiya>

世田谷議会控室 〒154-8504 世田谷区世田谷 4-21-27

世田谷区議会議員 あべ力也 区政 REPORT

区長退職金廃止を 実現しました。

たった4年間で
2,500万円

身を切る改革は、区長・議員や区職員から

たった4年間で約2500万円のサラリーマンならおよそ一生分の多額の退職金を前区長は受け取っていました。区長の報酬は4年間で**約1億円！**こんなにもらっているのにさらに4年で退職金2,500万円は選挙で選ばれている立場からすればオカシイのではという素朴な疑問から私が **8年間たった1人で主張してきた「区長退職金廃止」は、現区長が私の申し入れを公約に取り入れ、任期最初の仕事として4年前に実現しました。**誰も取り上げない時から改革を口にするのは大変勇気が必要です。私は誰一人賛同する議員がいない約12年前から、「たった4年で2500万円の区長退職金の廃止」を訴えてきました。この間、同士の河村たかしさんが名古屋市長になり、市長の退職金の廃止を実行するにいたり、全国に知られるようになりました。いままで、できるわけがないと見下し笑っていた議員も流行りに乗って猿まねのように言い出したのはほんの4年前ぐらいます。有権者にウケると見るといままでは一変、自分たちも主張してきたかのような言い様には、呆れて開いた口が塞がりません！また恒久廃止への議会内での抵抗があったと聞いています。現区長の退職金返上という形での政治決着となっており、恒久化への課題が残されています。

世田谷を 改革を前へ

・公平公正で、区民が
納得できる世田谷に！

・高齢者、障害者、子供に
やさしい世田谷に！

・サラリーマン、働く女性や
若者が生き生き
わくわくする世田谷に！

・安心して暮らせる
住み続けられる
安全な街世田谷に！

あべ力也君を私たちも応援しています

連合東京会長 **大野 博**
明治大学理事長 **日高 憲三**

名古屋
に続け

「税金で食っとるヤツが楽をして 税金を払う側が苦勞しちよるなんて こっすいだがね」※

※これは、公務員と原民の格差を象徴して言っているもので、障害者や生活保護を受けている方など、いわゆる生存権などの社会権によるセイフティネットのことを指しているのではありません。



減税世田谷の
減税論

経費削減しても新たな事業では
区民に還元されません

目指せ、区民税
10%削減!!

市長退職金の廃止、市長報酬を800万円に削減等を実践し、市民税の10%減税、議員定数半減、議員報酬半減を目指して徹底した議会革命を進めている河村たかし名古屋市長。あべ力也区議は河村たかし応援団の一員として、衆議院議員時代からの同士です。河村市長いわく「議会や議員の改革を口にすると同僚議員には自分も嫌われてたが負けてたまるかと頑張った」とのこと、世田谷区議会でも河村たかし改革を区民のみなさまとご一緒に進めてまいります。まずは、議会や役所の実態(赤信号みんなで渡れば怖くないといった状況)を区民の皆さんに知って頂くことが改革への第一歩です。

世田谷区議会議員



あべ力也

あべ力也の活動へのご理解とポスターの掲示やアンケートの回答へのご協力に心から感謝申し上げます。

プロフィール

昭和38年 福島県郡山市生まれ。
安積高校、明治大学法学部卒業。
国会議員秘書を経て、現在は民間企業サラリーマン、
世田谷区議。区民生活常任委員会委員。
慶応大学経済学部通信教育課程で勉強中。
会派名は減税世田谷、無所属で活動中。

なぜ

改革は
すすまないのか！

詳細は2・3面に

議会制度研究会での議論と結果を検証

世田谷区議会議会制度研究会において、あべ力也区議は、「議長の報酬に年間 500 万円プラスなどの役職加金廃止、議員の豪華海外視察旅行廃止、選管委員は日当制へ、区議専用駐車場の廃止、区議会定数・議員報酬削減」など数々の改革を提言してきました。しかし、自民・公明などの守旧派の反対で、改革はいっこうにすすんでいません。その理由は、しがらみをもつ政党や職業議員が利益団体と同じで改革を拒んでいるからです。

議員や区職員が子育て・若者支援・高齢者・障害者施策・防災対策の強化や自然エネルギーの活用などといったさまざまな施策を通して区民福祉の向上に取り組むのは当たり前！

でも議員や区職員が自ら身を切る改革を率先しなければ納税者の区民は納得しません。しかし、まだまだ私が何年間も議会で訴え続けて改革されていない課題がこんなにあります。区民の皆様知ってもらうことが改革の第一歩。是非、ご意見をお聞かせ下さい。

(受取人)
世田谷区岡本1-38-14-306

世田谷区議会議員 **あべ力也 行**



差出人

フリガナ
おなまえ

E-mail

おところ〒

世田谷区

TEL.()

FAX.()

区民との情報共有の輪を広げるため、
ぜひあなたの大切なお友達をお一人ご紹介下さい。

フリガナ
おなまえ

E-mail

おところ〒

世田谷区

TEL.()

FAX.()

※公職選挙法にのっとった個人情報の利用と取扱いをさせて頂きます。お寄せ頂いた個人情報、政治活動以外には使用いたしません。

あなたも あべ力也のサポーターに！ よろしければ次の項目に✓印を

- | | | |
|--|-----------------------------------|--|
| ☐ さらに友人、知人を紹介する | ☐ カンノしたい | ☐ ポスターを掲示できる |
| ☐ 区政レポートを配布できる | ☐ ボランティア希望 | ☐ 不要の未使用切手をあげたい |

1
5
7
8
7
9
0